

セキュリティへの脅威に対する堅牢性を確認

デジタル複合機が米国・Keypoint Intelligence社^{※1}の セキュリティ評価「Device Penetration Testing」に合格



左：デジタル複合機<BP-70C65>（オプション装着時）、右：「Security Validation」

シャープの国内向けデジタル複合機<BP-70/60/50/40/C5シリーズ>ほか、海外向けモデルを含む計44機種が、米国の独立評価機関 Keypoint Intelligence社とテストパートナーであるAgile Cybersecurity Solutions (ACS)^{※2}による厳格なセキュリティ評価「Device Penetration Testing」に合格し、「Security Validation」を獲得しました。

「Device Penetration Testing」は、デジタル複合機の潜在的なセキュリティリスクを包括的に評価し、ファームウェアやネットワーク接続経路などの脆弱性を診断するセキュリティテストです。セキュリティ機能の有無のみならず、実際に意図的なサイバー攻撃を加えて堅牢性を評価します。

今回獲得した「Security Validation」は、当該複合機がさまざまなサイバー攻撃から適切に保護され、推奨設定においてセキュリティ面で高い堅牢性があることを証明するものです。

当社は長年、複合機のセキュリティ対策機能の強化に取り組んでいます。今後もよりセキュアな環境で企業のDX推進や業務効率化に貢献するソリューション提案を進めてまいります。

※1 デジタルイメージング業界に対して、テストに基づく分析情報、競合情報、営業支援を提供する権威ある独立評価機関です。
(本社：米国ニュージャージー州、CEO：Anthony Sci)

※2 脅威に対する強力な防御を構築するためのサイバーセキュリティソリューションを提供するセキュリティエキスパートの会社です。
(本社：米国バージニア州、CEO：Carlos Fernandes)

本製品に関する情報は、以下のウェブサイトでもご覧いただけます。
<https://jp.sharp/business/print/>